

かつて、横川駅（JR信越本線）は軽井沢の玄関口でした。

名物の釜めしはいまだ健在！

群馬ふるさと会のご意見番こと、小出良平先生は、その若かりし頃、蒸気機関車で軽井沢へ向かう道中に決まって食べたそうです。

碓氷峠を越える最中にはトンネルが9つほどもあって、通過のたびに窓を閉めないと車内が煙で真っ黒になってしまうので忙しかったのだとか。

今では都内でも販売している釜めし。お見かけした際は、ぜひご賞味ください。

